



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

カタール：カタール証券取引所の設立と NYSE Euronext 社による出資 (6月20日付現地各紙)

19日、カタール投資庁(QIA)の子会社である Qatar Holding 社(QH)と NYSE Euronext 社は、戦略的パートナーシップ構築のための協定に署名した。同パートナーシップは、現行のドーハ株式市場(DSM)を移行する形でカタール証券取引所(QE:Qatar Exchange)を設立し、世界的な国際取引所に発展させるとともに、NYSE Euronext 社に、中東地域での有益な拠点を提供するもの。同パートナーシップに関する20日付カタール各紙報道の概要は以下のとおり。

1. NYSE Euronext 社は、QEの権益20%を2億ドルで取得する(注：現行のDSMの権益は、QIAが100%保有)。残る80%は、QIAがQH社を通じて保有する。NYSE Euronext 社の今次QE出資は、同社による海外取引所への最大の投資である。
2. QEの取締役会メンバー11名の内訳は、QIAから6名、NYSE Euronext 社から3名、その他から2名となる。主な役員は、会長：アティーヤ国際協力担当国務相兼ビジネス・通商相代行、副会長：アフマド・サイイドQH社CEO、CEO：アンドレ・ウェント前NYSE Euronext アムステルダム社取締役。
3. QEは、21日からDSMの業務を引き継ぐ形で営業を開始するが、将来的には、現物株式及びデリバティブ商品を扱う世界レベルの証券取引所への発展を目指す。取引通貨は、従来どおりカタール・リヤルで続けられるが、長期的には複数通貨とする計画もある。
4. QEは、NYSE Euronext 社のテクノロジーを利用しつつ、2年以内に市場構造の変換を目指す。QEは、NYSE Euronext 社の迅速で安全なネットワーク(SFTI)を利用しつつ、12~18カ月以内にNYSE Euronext 社の次世代取引テクノロジーである Universal Trading Platform (UTP)を導入する予定。
5. ドーハは、今次協定により、新たな商品や技術、国際投資家などを結集した地域資本市場としての地位を強化していく。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799